

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 株式会社 エンチョー

上場取引所 JQ

コード番号 8208 URL <http://www.encho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 遠藤 健夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 長谷川 英一

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 0545-57-0850

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	24,361	△3.4	896	△12.0	711	△15.8	293	605.1
21年3月期第2四半期	25,208	3.5	1,019	68.6	844	100.1	41	△80.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	21.41	—
21年3月期第2四半期	3.04	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年3月期第2四半期	36,392		7,996		22.0	584.25
21年3月期	36,396		7,715		21.2	563.69

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 7,996百万円 21年3月期 7,715百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	7.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	12.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

配当金の内訳 記念配当 2円50銭

平成22年3月期第2四半期末の配当金7円50銭には、上記記念配当が含まれております。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,700	△1.7	1,530	5.2	1,170	3.0	540	333.4	39.45

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 13,714,995株 21年3月期 13,714,995株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 28,477株 21年3月期 28,177株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 13,686,567株 21年3月期第2四半期 13,689,949株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）における我が国は、世界的な金融危機を背景として企業収益の大幅な減少や雇用情勢の急激な悪化により、景気は厳しい状況が続きました。

ホームセンター業界におきましては、少子化の影響等で市場規模が伸び悩む中、上位企業の新規出店と企業再編が進行し寡占化が加速しております。

このような状況の中、当社グループのホームセンター事業は、「お客様の来店促進・営業第一優先」を基本的目標に、本年は特に創業70周年・ホームセンター開設35周年を迎えたことから、お客様への感謝の気持ちを込めたキャンペーン等の諸施策にも取り組み、「お客様に喜んでいただける店」、「エンチャョーがあつて良かったと思われる企業」を目指してまいりました。

また、引き続き「安心・安全・高付加価値」な商品の取扱い拡充に取り組むとともに、リフォーム部門では、お客様の求める快適な住まいの実現に向け、需要喚起を図るため積極的なチラシ配布や魅力ある商品の提案をし、販売面での強化に注力いたしました。

店舗の状況につきましては、平成21年6月にホームファッション専門店「c a s a」とアウトドア専門店「SWE N」との共同出店による「インテリア×キッチンc a s a & アウトドアショップSWEN ららぽーと磐田店」（静岡県磐田市）にオープンいたしました。また、平成21年6月に移転のため「ジャンボエンチャョー浜北店」（静岡県浜松市浜北区）を閉店し、翌月「ジャンボエンチャョーきらりタウン浜北店」（静岡県浜松市浜北区）をオープンいたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における連結グループ全体の売上高は、24,361百万円（前年同期比96.6%）、営業利益は896百万円（同88.0%）、経常利益は711百万円（同84.2%）となりました。

また、四半期純利益は、役員退職慰労金70百万円、減損損失58百万円、子会社清算に伴う関係会社整理損失43百万円等を計上し、293百万円（同705.1%）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、36,392百万円となり、前連結会計年度に比べ4百万円の減少となりました。これは現金及び預金が591百万円増加したこと、新規店舗出店に伴い有形固定資産が650百万円増加したこと、長期定期預金の払い戻しにより投資その他の資産が1,131百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、28,396百万円となり前連結会計年度に比べ285百万円の減少となりました。これは、有利子負債の返済によるものであります。

純資産合計は、7,996百万円となり前連結会計年度に比べ281百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加224百万円によるものであります。この結果自己資本比率は、22.0%（前連結会計年度末は21.2%）となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度に比べ321百万円増加し、1,495百万円となりました。

営業活動により得られた資金は、1,703百万円となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益492百万円、仕入債務の増加1,151百万円によるものであります。

投資活動により得られた資金は、8百万円となりました。この主な要因は、定期預金の払い戻しによる収入750百万円、有形固定資産の取得による支出650百万円によるものであります。

財務活動により使用した資金は、1,386百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の減少額1,390百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の業績につきましては、概ね予想通り推移しており平成21年5月11日発表の当初の予想から修正はありません。

### 4. その他

- （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,765,486	1,174,221
受取手形及び売掛金	725,708	699,250
商品	8,301,799	8,524,106
仕掛品	8,664	13,298
貯蔵品	8,997	7,471
繰延税金資産	238,190	114,696
その他	587,663	615,884
貸倒引当金	△7,151	—
流動資産合計	11,629,359	11,148,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,700,778	4,896,553
土地	11,638,683	11,638,683
建設仮勘定	35,728	373,819
その他（純額）	440,894	256,653
有形固定資産合計	17,816,084	17,165,709
無形固定資産	93,403	96,981
投資その他の資産		
投資有価証券	762,164	677,302
長期貸付金	1,566,905	1,619,188
敷金及び保証金	3,142,159	3,219,292
繰延税金資産	429,039	731,700
その他	1,018,598	1,782,042
貸倒引当金	△64,809	△44,170
投資その他の資産合計	6,854,057	7,985,356
固定資産合計	24,763,545	25,248,047
資産合計	36,392,904	36,396,977
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,465,038	6,312,118
短期借入金	9,283,942	6,764,796
未払法人税等	75,895	679
関係会社整理損失引当金	27,676	—
その他	2,506,985	2,271,111
流動負債合計	19,359,537	15,348,704
固定負債		
社債	1,588,600	1,685,200
長期借入金	5,076,258	8,674,291
退職給付引当金	805,610	846,900
その他	1,566,490	2,126,774
固定負債合計	9,036,959	13,333,166
負債合計	28,396,497	28,681,871

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,902,954	2,902,954
資本剰余金	3,435,559	3,435,559
利益剰余金	1,628,401	1,403,834
自己株式	△12,428	△12,304
株主資本合計	7,954,485	7,730,043
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,921	△14,937
評価・換算差額等合計	41,921	△14,937
純資産合計	7,996,407	7,715,106
負債純資産合計	36,392,904	36,396,977

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	25,208,858	24,361,886
売上原価	17,919,126	17,371,634
売上総利益	7,289,731	6,990,252
営業収入	192,696	197,640
営業総利益	7,482,428	7,187,892
販売費及び一般管理費	6,463,222	6,291,424
営業利益	1,019,206	896,468
営業外収益		
受取利息	25,008	22,884
受取配当金	6,511	5,093
為替差益	6,984	—
その他	16,616	15,050
営業外収益合計	55,121	43,028
営業外費用		
支払利息	177,113	160,407
その他	52,252	67,445
営業外費用合計	229,365	227,853
経常利益	844,961	711,643
特別利益		
固定資産売却益	595	—
特別利益合計	595	—
特別損失		
店舗移転損失	—	41,449
投資有価証券評価損	—	736
関係会社整理損失引当金繰入額	—	43,665
減損損失	47,741	58,010
災害による損失	—	4,610
たな卸資産評価損	674,923	—
役員退職慰労金	—	70,260
特別損失合計	722,664	218,730
税金等調整前四半期純利益	122,892	492,912
法人税、住民税及び事業税	69,725	49,165
法人税等調整額	11,612	150,746
法人税等合計	81,337	199,912
四半期純利益	41,554	293,000

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	12,456,067	12,126,997
売上原価	8,880,142	8,640,092
売上総利益	3,575,925	3,486,905
営業収入	98,954	103,679
営業総利益	3,674,879	3,590,584
販売費及び一般管理費	3,262,620	3,185,229
営業利益	412,258	405,355
営業外収益		
受取利息	12,882	10,679
受取配当金	178	203
その他	10,315	8,849
営業外収益合計	23,375	19,732
営業外費用		
支払利息	90,297	80,628
その他	27,255	33,913
営業外費用合計	117,553	114,542
経常利益	318,081	310,545
特別利益		
固定資産売却益	595	—
特別利益合計	595	—
特別損失		
店舗移転損失	—	17,210
関係会社整理損失引当金繰入額	—	43,665
減損損失	—	207
災害による損失	—	4,610
特別損失合計	—	65,692
税金等調整前四半期純利益	318,677	244,852
法人税、住民税及び事業税	61,126	37,744
法人税等調整額	78,699	45,367
法人税等合計	139,826	83,112
四半期純利益	178,851	161,740



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	122,892	492,912
減価償却費	215,182	236,404
減損損失	47,741	58,010
店舗移転損失	—	41,449
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	11,252
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△66,065	△41,290
長期末払金の増減額 (△は減少)	—	△713,990
受取利息及び受取配当金	△31,519	△27,478
支払利息	177,113	160,407
為替差損益 (△は益)	△3,555	4,356
有形固定資産除却損	3,579	14,487
売上債権の増減額 (△は増加)	123,067	△29,917
たな卸資産の増減額 (△は増加)	466,698	215,414
仕入債務の増減額 (△は減少)	788,236	1,151,065
未払消費税等の増減額 (△は減少)	76,738	△59,229
その他	132,314	271,828
小計	2,052,423	1,785,683
利息及び配当金の受取額	16,862	12,058
利息の支払額	△177,006	△163,320
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△186,033	69,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,706,245	1,703,558
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△270,000
定期預金の払戻による収入	—	750,000
有形固定資産の取得による支出	△83,757	△650,016
投資有価証券の取得による支出	△100,325	△310
敷金及び保証金の差入による支出	△76,535	△37,155
敷金及び保証金の回収による収入	119,392	114,289
その他	△113,968	101,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255,194	8,469

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△781,000	△1,390,000
長期借入れによる収入	—	779,868
長期借入金の返済による支出	△539,690	△469,690
社債の発行による収入	300,000	—
社債の償還による支出	△440,000	△161,600
長期未払金の返済による支出	—	△32,618
リース債務の返済による支出	△23,647	△43,906
自己株式の増減額 (△は増加)	△1,173	△123
配当金の支払額	△68,655	△68,335
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,554,166	△1,386,405
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,555	△4,356
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△99,560	321,265
現金及び現金同等物の期首残高	1,318,534	1,174,221
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,218,974	1,495,486

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。